

# 環境先進国ドイツに学ぶ、再生可能エネルギーと地域活性化

～県民発事業展開の成功の秘訣を探る～

福島の復興・未来を考える上で、必要不可欠な再生可能エネルギーを軸とした事業展開はどのような形で推進していけばいいのか？それには国や大企業、様々な協力なしには不可能ですが、やはり、これはわたしたち福島県民の問題です。県民が主体となって未来の明るい福島にするためには何が必要か、どうあるべきかを皆さんと一緒に勉強して参りたいと思います。

■講師；村上敦氏 <http://www.murakamiatsushi.net>

【プロフィール】ドイツ在住の日本人環境コンサルタント。日本でゼネコン勤務を経て、環境問題を意識し、ドイツ・フライブルクへ留学。フライブルク地方市役所・建設局に勤務の後、フリーライターとしてドイツの環境施策を日本に紹介、南ドイツの自治体や環境関連の専門家、研究所、NPOなどとのネットワークも厚い。2002年からは、記事やコラム、本の執筆、環境視察のコーディネート、環境関連の調査・報告書の作成、通訳・翻訳、講演活動を続ける

【専門分野】

1. 環境に配慮した自治体の土地利用計画、交通計画、住宅地開発計画
2. 自治体レベルのエネルギー政策、気候温暖化対策

【著書】

東日本震災後に、日本における地域社会の活性化とエネルギー供給の変革の参考になればと、欧州在住の日本人ジャーナリストネットワークで調査し、共著した『欧州のエネルギー自立地域——100%再生可能へ！』が、学芸出版社から2012年3月中旬に出版される予定。「カーシェアリングが地球を救う」「持続可能な社会は市民参加型の住宅地からはじまる、フライブルク市・ヴォーバン住宅地レポート」「ドイツのエネルギー供給と気候保護パッケージ」「日本版グリーン・ニューディールへの提言～「フィードインタリフ思想」が経済を活性化する～」他多数



■日にち：2012年3月15日（木）

■場所：福島グリーンパレス（福島駅西口 徒歩3分）

■時間：勉強会 午後1時30分～午後5時迄  
夕食懇談会 午後5時30分～午後7時30分

■参加費：勉強会／1名様 2,000円。（当日受付でお預かり致します）  
夕食懇談会にご出席する場合は、別途 5,000円お預かりさせていただきます。

■申込方法：下記申込書をFAX又はメールにて3月8日迄にお送り願います。  
但し、定員80名なので定員になり次第締め切りさせていただきます。

連絡先／福島おひさま連合事務局宛

FAX 024-567-6774 メール [morisetubi@nifty.com](mailto:morisetubi@nifty.com)

お会社名

参加人数	勉強会	名
	夕食懇談	名

--